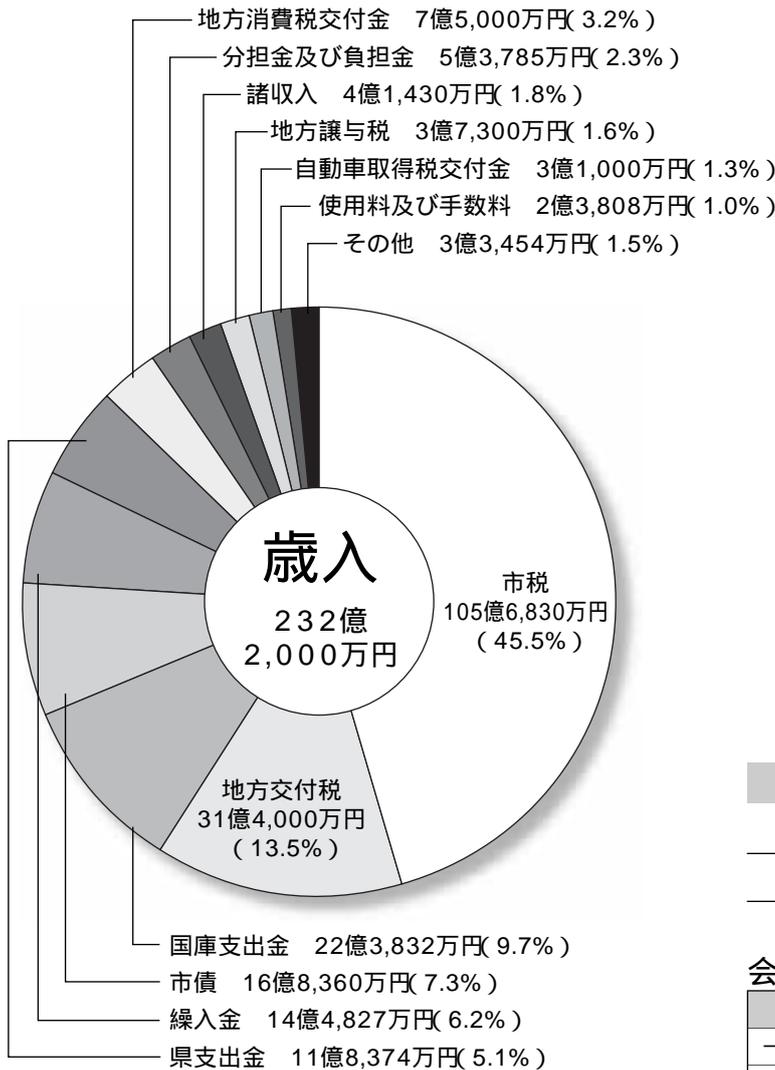


(一般会計・特別・企業会計を合わせて)

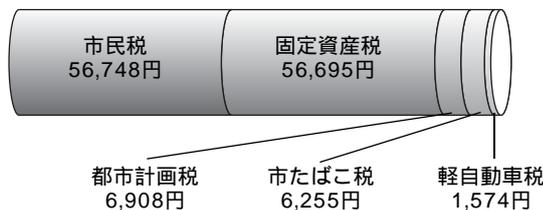
470億4,361万円 (一般会計 232億2,000万円
特別会計 214億5,354万円
企業会計 23億7,007万円)

予算の構成



市民1人あたりが負担する市税

総額 128,180円



平成19年1月1日現在の人口(82,449人)をもとに計算

平成19年度予算決まる

2月28日から開会された平成19年市議会第1回定例会で、平成19年度の予算が決まり、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた予算総額では、470億4,361万円、前年度と比べ5.1%の増額となりました。

平成19年度予算は、厳しい財政状況の下、行財政改革を推進するとともに、財政の健全性の確保に留意し、「教育の改革と再生」、「安全・安心・快適なまちづくり」、「本庄早稲田駅周辺土地画整理事業の推進」に重点を置き予算編成しました。

主な事業は、市内の篤志家から寄附を受け、4月から新たに開設される寿学童保育室運営事業をはじめ、救急医療対策事業、防犯推進事業、教育振興基金積立事業、教育相談事業、児玉中学校建設事業、遊休農地対策事業、調整池築造事業などです。

前年度予算との比較

年度	予算額
平成18年度	447億7,587万円
平成19年度	470億4,361万円

会計別予算

区	分	予算額	増減率
一	般 会 計	232億2,000万円	3.6%
特 別 会 計	国民健康保険会計	79億3,595万円	13.7%
	公共下水道事業会計	27億4,308万円	8.8%
	住宅資金貸付事業会計	4,052万円	21.6%
	老人保健会計	63億5,468万円	0.2%
	朝日町土地画整理事業会計	1億2,467万円	6.5%
	小島西土地画整理事業会計	1億5,785万円	42.9%
	児玉南土地画整理事業会計	2億2,979万円	16.4%
	農業集落排水事業会計	3億3,121万円	53.1%
	介護保険会計	35億3,579万円	13.4%
企業会計	水道事業会計	23億7,007万円	1.8%
合 計		470億4,361万円	5.1%

水道事業会計は、収益的支出及び資本的支出で集計

新 年 度 予 算

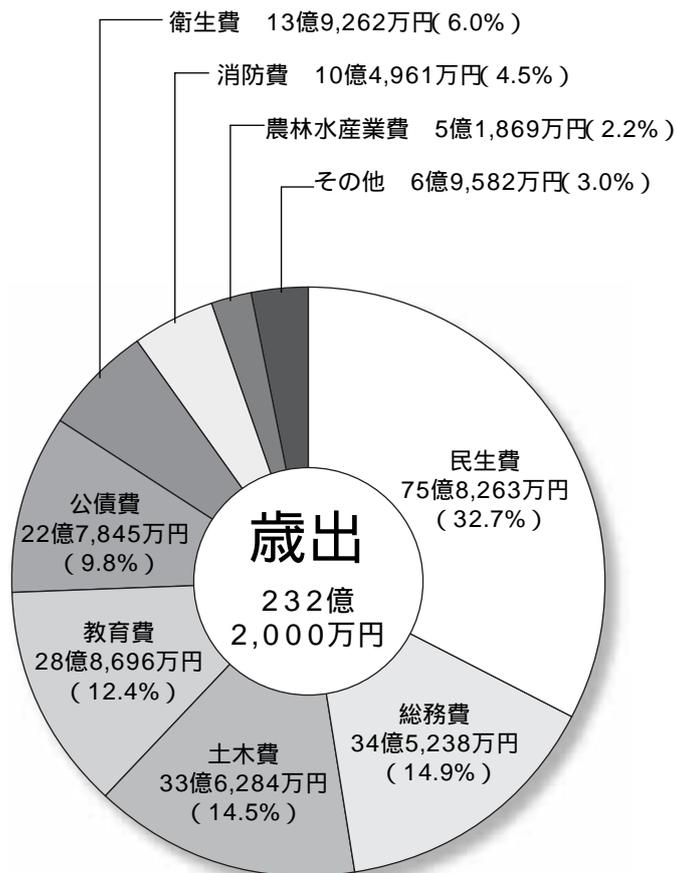
総額 一般会計



歳出予算の内訳

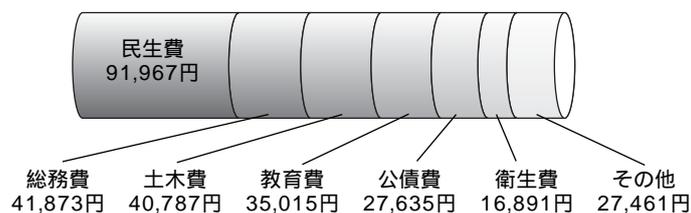
主な事業名 (...19年度新規事業 ...一部新規事業) 予算額 (万円)

1. 子どもからお年寄りまで、誰もが安心して暮らせるまちづくりのために	
後期高齢者医療制度準備事務費(「老人保健制度」が「後期高齢者医療制度」に移行することに伴う事務費の負担金や電算システム等の開発を行う)	4,584
寿学童保育室運営事業(市内の篤志家から寄附を受け、4月から新たに学童保育室を開設する)	495
障害者社会参加促進事業(障害のある人に福祉タクシー券の発行などを行う。また、自動車燃料補助を身体障害者だけでなく、知的・精神障害者に拡大する)	1,259
救急医療対策事業(住民の救急医療の充実を図るため、休日休患診療所の開設時間の延長を行う)	5,501
重度心身障害者医療費支給事業(重度の心身障害者の医療費について、保険診療の自己負担分の一部を補助する)	2億144
2. 人にやさしい、環境と調和したふるさとづくりのために	
防犯推進事業(防犯活動団体に対する、活動の支援を行う。また、市民等を対象に防犯研修会を開催する)	377
公共下水道事業(汚水・雨水枝線築造工事及び利根川右岸流域下水道事業への負担金)	27億4,308
農業集落排水事業(滝瀬・堀田地区の管路埋設・処理施設下部工事を行う)	3億3,122
3. 地域を担い、明日を拓く人づくりのために	
本庄上里学校給食組合建設費負担金(新給食センター建設工事費に対する負担金)	5,577
教育振興基金積立事業(教育振興を目的とした寄附金を教育振興基金に積立てる)	250
教育委員会事務局運営事務費(特別支援教育コーディネーターの資質の向上のための研修会の開催。また、巡回相談員(専門家)を派遣し指導方法の検討助言を行う)	764
教育相談事業(「子どもの心の相談員」の配置及びふれあいボランティアを増員し、児童生徒の心のケアの充実を図る)	1,374
中学校管理事務費(ティーチング・アドバイザーを配置し、教職員の指導力の向上及び管理職等への助言を行い学校運営への支援を行う)	9,098
児玉中学校建設事業(体育館建設工事。校舎棟建設実施設計及び旧校舎棟・旧体育館の解体設計委託を行う)	7億4,271
高校総体開催事業(平成20年度に開催される全国高等学校総合体育大会女子バスケットボール大会に向けて啓発事業等を実施する)	553
4. 地域を支える活力・産業づくりのために	
産業開発推進事業(企業誘致や新産業の創出支援等により市内への産業集積を進め、雇用の促進と地域経済の活性化を図る)	638
遊休農地対策事業(遊休農地を解消し、経営規模の拡大を目指す認定農業者へ農地を集積するとともに、良好な農業環境の維持増進を図る)	54
5. 人が集い、新たな活動が生まれる拠点づくりのために	
調整池築造事業(新都心地区の雨水排水のために遊水池を築造する)	1億4,900
新都心推進事業(調整池の洪水吐、本庄早稲田駐車場の移設工事を行う)	3,000
橋梁新設改良事業(新幹線跨線橋耐震化及び閑越自動車道跨道橋耐震化工事の負担金)	1億1,800
本庄新都心土地区画整理負担事業(本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業の換地設計・測量設計や工事を行う)	2億3,474
街路整備事業(道路用地の取得、補償等行い都市計画道路を計画的に整備する)	1億2,448
6. 市民と行政のパートナーシップの促進のために	
議会広報事業(インターネット上での一般質問の映像録画配信を実施する)	614
コミュニティ助成事業(子ども御輿整備費及び八木節衣装等整備費の助成)	490
まちづくり振興事業(住民参加型による「花」を核としたまちづくりを進め、併せて地域の振興を図る)	123



市民1人あたりに使われるお金

総額 281,629円



平成19年1月1日現在の人口(82,449人)をもとに計算